

第199回 教育研究評議会（定例） 議事要旨

日時 平成30年4月19日（木）13:30～16:07
場所 事務局第3会議室（4階）

（前回議事要旨確認）

第198回教育研究評議会（定例）（H30.3.15開催）

- 議題1. 学生の懲戒について（資料1）（資料2）（資料席上配付：回収）
- 議題2. 教育研究評議会からの学長選考会議委員の選出について（資料3）
- 議題3. 鹿児島大学稲盛和夫基金の設置について（資料4）
- 議題4. 鹿児島大学長期改革プラン「2030年の鹿大」の策定について（資料5）
- 議題5. 鹿児島大学共通教育グローバル教育科目群及び教養基礎科目群における技能審査合格者等の単
位認定規則の一部改正について（資料6）
- 議題6. 国立大学法人鹿児島大学学生生活委員会規則の一部改正について（資料7）
- 議題7. 鹿児島大学寄宿舍規則の一部改正について（資料8）
- 議題8. 学術交流協定及び学生交流に係る覚書の締結について（資料9）（資料10）
- 議題9. 学生交流に係る覚書の締結について（資料11）

- 報告事項1. 学長補佐の選任について（資料12）
- 報告事項2. 教職員への鹿大「進取の精神」支援基金への寄附の依頼について（資料13）
（資料席上配付）
- 報告事項3. 鹿児島大学副学部長等に関する規則の一部改正について（資料14）
- 報告事項4. 国立大学法人鹿児島大学組織規則の一部改正等について（資料15）
- 報告事項5. 法務・コンプライアンスセンターの学内相談体制等について（資料16）
- 報告事項6. 女性研究者在籍状況（第1四半期）について（資料17）
- 報告事項7. 国家試験の合格状況について（資料18）
- 報告事項8. 鹿児島大学学友会の入会について（お願い）（資料19）
- 報告事項9. 平成30年3月卒業（修了）者の進路状況について（4月1日現在）（資料20）
- 報告事項10. 平成30年度学部入学者数について（資料21）
- 報告事項11. 平成30年4月1日設置組織の英語表記について（資料22）
- 報告事項12. 鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」制度について
（資料23）
- 報告事項13. 山口大学・UCLとの150周年記念国際シンポジウムについて（資料24）
- 報告事項14. クラウン系ミニブタに係る研究マテリアル等移転契約について（資料25）
- 報告事項15. 「地（知）の拠点整備事業」に係る学内アンケート調査について（資料26）
- 報告事項16. 国立大学法人鹿児島大学土地有効活用検討ワーキンググループの設置について
（資料27）
- 報告事項17. 学長選考会議の審議状況について（資料28）
- 報告事項18. 委員会報告（開催済）

（総務）

- ① 平成29年度第14回情報公開・個人情報保護管理委員会（H30.3.29）（資料29）

（教育）

- ② 平成29年度11回共通教育委員会（H30.3.23）（資料30）

（研究）

- ③ 平成29年度第3回地域防災教育研究センター運営委員会（H30.3.9）（資料31）
- ④ 平成29年度第2回かごしまCOCセンター運営委員会（H30.3.19）（資料32）
- ⑤ 平成29年度第3回環境安全委員会（H30.3.20）（資料33）

その他

[出席委員] 30名

前田学長

(理事) 島、平井、清原、高松、宮田

(副学長) 飯干、前田(雅)、馬場

(学部長等) 高津、藤内、上谷、今林、藏脇、岡村、米、宮脇、山崎、渡邊、岩井、橋本、西、宮本、三角、本間、佐野、中原、靱井、鈴木、森

[欠席評議員] 4名

(理事)

(学部長等) 河野、甲斐、越塩、夏越

[オブザーバー]

伊牟田監事、前田(広)副学長、武隈副学長、橋口副学長

冒頭、学長から新しい評議員の紹介があった。また、総務部長から、新任部課長等の紹介があった。

引き続き、平成30年3月15日開催の第198回(定例)教育研究評議会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 学生の懲戒について(資料1)(資料2)(資料席上配付:回収)

学長から、学生の懲戒について諮られ、清原理事及び前田評議員(副学長)から、2件の学生の試験不正行為事案について、それぞれの事案毎に経緯等について資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、いずれの事案についても当該学生への懲戒処分として「停学7日(修業年限に含める。)」とすることが了承された。

議題2. 教育研究評議会からの学長選考会議委員の選出について(資料3)

学長から、教育研究評議会からの学長選考会議委員の選出について、教育研究評議会評議員の交代により、平成30年4月1日から教育研究評議会が推薦する学長選考会議委員1名の欠員が生じていることから、平成16年11月11日開催の第11回教育研究評議会での合意事項に基づき、本教育研究評議会で学長選考会議委員1名の欠員補充のための選出を行うものである旨説明があった。

具体的な選出方法については、これまでの教育研究評議会の決定に基づき、以下の方法により選出することとなった。

①評議員の投票により選出すること。

②1名の欠員について、学長、理事及び現学長選考会議委員を除く評議員の中から、別に配付する投票用紙において、1名の方に丸を付ける形での無記名投票とすること。

③無記入又は2名以上の票は無効とすること。

④末位同数の場合は、決選投票とすること。

投票後、三角評議員、西評議員の立ち合いによる開票の結果、投票総数30票、有効投票数30票で、得票数1位の上谷評議員(教育学部長)が学長選考会議委員として選出された。

議題3. 鹿児島大学稲盛和夫基金の設置について(資料4)

学長から、鹿児島大学稲盛和夫基金の設置について諮られ、島理事及び総務課長から、平成29年11月16日に稲盛和夫鹿児島大学名誉博士から寄贈された京セラ株式100万株の名義書換が、12月22日に終了し、当該株式の名義が本学となったため、鹿児島大学稲盛和夫基金を設置し、管理運営を行

っていくための基本方針（案）、基金規則（案）及び基金委員会規則（案）を策定した旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題4．鹿児島大学長期改革プラン「2030年の鹿大」の策定について（資料5）

学長から、鹿児島大学長期改革プラン「2030年の鹿大」の策定について諮られ、平井理事から、本学の強み・特色を活かした教育研究活動を将来にわたり計画的かつ継続的に推進するため、大学改革検討会議を平成29年5月12日に設置し、『長期改革プラン「2030年の鹿大」』を策定することとし、長期改革プランにあたっては、大学改革検討会議の下に設置された長期改革プラン策定WGにおいて作成を進め、学内パブリックコメントの実施結果を踏まえ、最終案として取りまとめた旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題5．鹿児島大学共通教育グローバル教育科目群及び教養基礎科目群における技能審査合格者等の単位認定規則の一部改正について（資料6）

学長から、鹿児島大学共通教育グローバル教育科目群及び教養基礎科目群における技能審査合格者等の単位認定規則の一部改正について諮られ、清原理事から、外国語科目分科会廃止により、外国語科目分科会で行っていた審議を外国語教育部門会議で行うことに伴い、鹿児島大学共通教育グローバル教育科目群及び教養基礎科目群における技能審査合格者等の単位認定規則の一部改正を行う旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題6．国立大学法人鹿児島大学学生生活委員会規則の一部改正について（資料7）

学長から、国立大学法人鹿児島大学学生生活委員会規則の一部改正について諮られ、清原理事から、組織体制の見直しによる議事の議決に関して、国立大学法人鹿児島大学学生生活委員会規則の一部改正を行う旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題7．鹿児島大学寄宿舍規則の一部改正について（資料8）

学長から、鹿児島大学寄宿舍規則の一部改正について諮られ、清原理事から、学生寮便所の温水洗浄便座設置に伴い、光熱水料等の負担区分を見直すため、鹿児島大学寄宿舍規則の一部改正を行う旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題8．学術交流協定及び学生交流に係る覚書の締結について（資料9）（資料10）

学長から、学術交流協定及び学生交流に係る覚書の締結について諮られ、清原理事から、水産学部長より申請のあった国立台湾海洋大学（台湾）との学術交流協定及び学生交流に係る覚書並びに理工学研究科長より申請のあった国立モンクット王工科大学ラカバン校（タイ）との学術交流協定及び学生交流に係る覚書の締結について資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題9．学生交流に係る覚書の締結について（資料11）

学長から、学生交流に係る覚書の締結について諮られ、清原理事から、水産学部長より申請のあった国立高雄科技大学（台湾）との学生交流に係る覚書の締結について資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

報告事項1．学長補佐の選任について（資料12）

学長から、学長補佐の選任について、第198回教育研究評議会報告後に1名追加した旨資料に基づき説明があった。

報告事項2．教職員への鹿大「進取の精神」支援基金への寄附の依頼について（資料13）

（資料席上配付）

学長から、鹿大「進取の精神」支援基金については、平成28～32年度の5年間で2億5000万円を寄附目標額として設定し募金活動を進めているところであるが、本学教職員の寄附者の数は全教職員の1割未満であり、寄附額も1200万円程度であることから、改めて寄附の協力について依頼があった。

報告事項 3. 鹿児島大学副学部長等に関する規則の一部改正について（資料 1 4）

島理事から、平成 30 年 4 月 1 日共同獣医学研究科の設置に伴い、鹿児島大学副学部長等に関する規則の一部を改正した旨資料に基づき説明があった。

報告事項 4. 国立大学法人鹿児島大学組織規則の一部改正等について（資料 1 5）

島理事から、社会情勢の変化等に伴い、複雑多様化してきている学内のコンプライアンス事象等に、より迅速かつ適切に対応し、本学の中期計画に掲げる「学内規則を含めた法令遵守の徹底と危機管理体制の充実強化」を図るため、総務企画・コンプライアンス推進室が企画立案するコンプライアンスに関する事項を実施する「センター」として、「法務・コンプライアンスセンター」を設置することに伴い国立大学法人鹿児島大学組織規則の一部改正を行い、併せて、国立大学法人鹿児島大学法務・コンプライアンスセンター要項を制定した旨資料に基づき説明があった。

報告事項 5. 法務・コンプライアンスセンターの学内相談体制等について（資料 1 6）

島理事から、平成 30 年 4 月 1 日に設置した法務・コンプライアンスセンターでは、学内のコンプライアンス事象等をできる限り初期の段階で解決すること等を目的として、定期的に学内からの相談を受け付ける体制を設けた旨資料に基づき説明があった。

報告事項 6. 女性研究者在籍状況(第 1 四半期)について（資料 1 7）

橋口副学長から、第 1 四半期の女性研究者在籍状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項 7. 国家試験の合格状況について（資料 1 8）

清原理事から、国家試験の合格状況について資料に基づき説明があった。

報告事項 8. 鹿児島大学学友会の入会について（お願い）（資料 1 9）

清原理事から、鹿児島大学学友会への入会について資料に基づき説明があった。

報告事項 9. 平成 30 年 3 月卒業（修了）者の進路状況について（4 月 1 日現在）（資料 2 0）

清原理事から、平成 30 年 3 月卒業（修了）者の 4 月 1 日現在の進路状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項 1 0. 平成 30 年度学部入学者数について（資料 2 1）

入試課長から、平成 30 年度学部入学者数について、資料に基づき説明があった。

報告事項 1 1. 平成 30 年 4 月 1 日設置組織の英語表記について（資料 2 2）

清原理事から、平成 30 年 4 月 1 日設置の「地震火山地域防災センター」の英語表記について資料に基づき説明があった。

報告事項 1 2. 鹿児島大学 21 世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」制度について
（資料 2 3）

馬場副学長から、鹿児島大学憲章に基づき、1865 年の幕末時代の薩摩藩の精神を継承し、「進取の気風」を備えた人材を輩出するため、University College London（以下、UCL）で学ぶ学生を支援することを目的として、鹿児島大学 21 世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」制度を設け、平成 30 年 1 月 29 日に UCL と打合せを行い、また、3 月には稲盛和夫名誉博士への制度内容の説明を行った旨資料に基づき説明があった。6 月 22 日頃に UCL において協定書の締結（署名）を行う予定である旨説明があった。

報告事項 1 3. 山口大学・UCL との 150 周年記念国際シンポジウムについて（資料 2 4）

馬場副学長から、UCL、山口大学及び本学が中心とり、明治維新から 150 年となる本年 6 月 22 日（金）に在英日本国大使館において、維新 150 周年記念国際シンポジウムを開催し、本学から、前田学長、

清原理事（教育担当）、馬場副学長（国際企画推進担当）、中尾茂理工学研究科教授、玉置尚徳農学部教授及び事務4名の計9名が参加する旨資料に基づき説明があった。

報告事項14. クラウン系ミニブタに係る研究マテリアル等移転契約について（資料25）

高松理事から、特定非営利活動法人医用ミニブタ研究所とのクラウンミニブタ賃貸借契約が平成30年3月31日をもって終了したため、平成30年4月1日付けで新たに研究マテリアル等移転契約を締結した旨資料に基づき説明があった。

報告事項15. 「地(知)の拠点整備事業」に係る学内アンケート調査について（資料26）

高松理事から、「地(知)の拠点整備事業」に係る学内アンケート調査は、COC事業の進捗管理上、文部科学省から毎年度、実施を求められる調査であり、その回答率も問われるため、今年度は5月8日～5月22日の期間に実施する旨資料に基づき説明があり、回答について協力の依頼があった。

報告事項16. 国立大学法人鹿児島大学土地有効活用検討ワーキンググループの設置について
（資料27）

宮田理事から、本学が保有する土地の有効活用を検討するため、国立大学法人鹿児島大学土地有効活用検討ワーキンググループを平成30年4月1日付で設置した旨資料に基づき説明があった。

報告事項17. 学長選考会議の審議状況について（資料28）

岩井農学部長から、学長選考会議において、平成30年度に予定されている次期学長選考を行うにあたり、学長選考基準を策定し、また、次期学長から任期を変更することに伴い、再任の審査制度の導入を決定し、学長の業績評価の実施時期の見直しを行った旨資料に基づき説明があった。

報告事項18. 委員会報告（開催済）

学長から、下記①～⑤については、既に開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

（総務）

① 平成29年度第14回情報公開・個人情報保護管理委員会（H30.3.29）（資料29）

（教育）

② 平成29年度11回共通教育委員会（H30.3.23）（資料30）

（研究）

③ 平成29年度第3回地域防災教育研究センター運営委員会（H30.3.9）（資料31）

④ 平成29年度第2回かごしまCOCセンター運営委員会（H30.3.19）（資料32）

⑤ 平成29年度第3回環境安全委員会（H30.3.20）（資料33）

その他

次回（定例）の開催は平成30年5月17日（木）13時30分からとなった。